

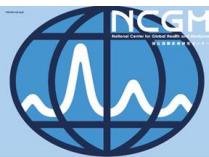
肝炎情報センター活動計画 ー 令和4年度



(国府台)

国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター
肝炎情報センター

考藤 達哉



令和4年度の活動

肝炎情報センター

- 情報発信

ホームページ・コンテンツの充実
肝炎医療ナビゲーションシステム（肝ナビ）運用
肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業（指定医療機関）への対応

- 連携強化

拠点病院活動現状調査と結果の共有
肝炎対策地域ブロック戦略会議の開催

- 研修充実

研修会の充実とアーカイブ資料提供
肝疾患患者相談支援システム運用

肝炎情報センターHP

国の肝炎総対策

肝炎情報センターとは

ユーザ別で探す

カテゴリ別で探す

資料庫

肝炎情報センターの
ミッション(使命)

連携 — 肝疾患診療連携拠点病院とともに
情報 — 肝疾患診療のソフトウェア・リソース
研修 — 明日の肝疾患診療・相談業務に活かす

拠点病院と相談・支援センターを探す

ユーザー別で探す

一般・患者の方へ

保育関係者の方へ

高齢者施設の方へ

働く方へ

産業保健関係者の方へ

医療関係者の方へ

肝疾患診療連携拠点病院関係者の方へ

カテゴリ別で探す

センターの取り組み

全国の拠点病院の紹介と
取り組み

都道府県・市町村の取
組み

病気について

医療・福祉の制度やサー
ビス

日常生活の場での注意
点

B型肝炎の母子感染につ
いて

関連主要通知・診療ガイ
ドライン等

新着情報

研修会・連絡協議会

拠点病院の取り組み

一覧

- 2019年6月21日 「病気についての情報」が改訂されましたのでお知らせいたします。
- 2019年6月14日 日本肝臓学会「C型肝炎治療ガイドライン（第7版）」が、2019年6月公表されましたのでお知らせいたします。（外部サイトにリンクします）
- 2019年3月27日 平成31年3月27日、厚生労働省健康局がん・疾病対策課から「肝炎治療特別促進事業の実施上の取組について」の一部改正についての通知が発出されております

新着情報

- 厚労省からの通知
- 肝臓学会からの情報提供
- 新薬保険承認情報など

肝炎情報センター
facebook

知って肝炎
Hepatitis 1000 Apps

肝ナビ
肝炎医療ナビゲーションシステム

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

肝疾患診療連携拠点病院の
現状調査結果
(平成21年度～29年度)

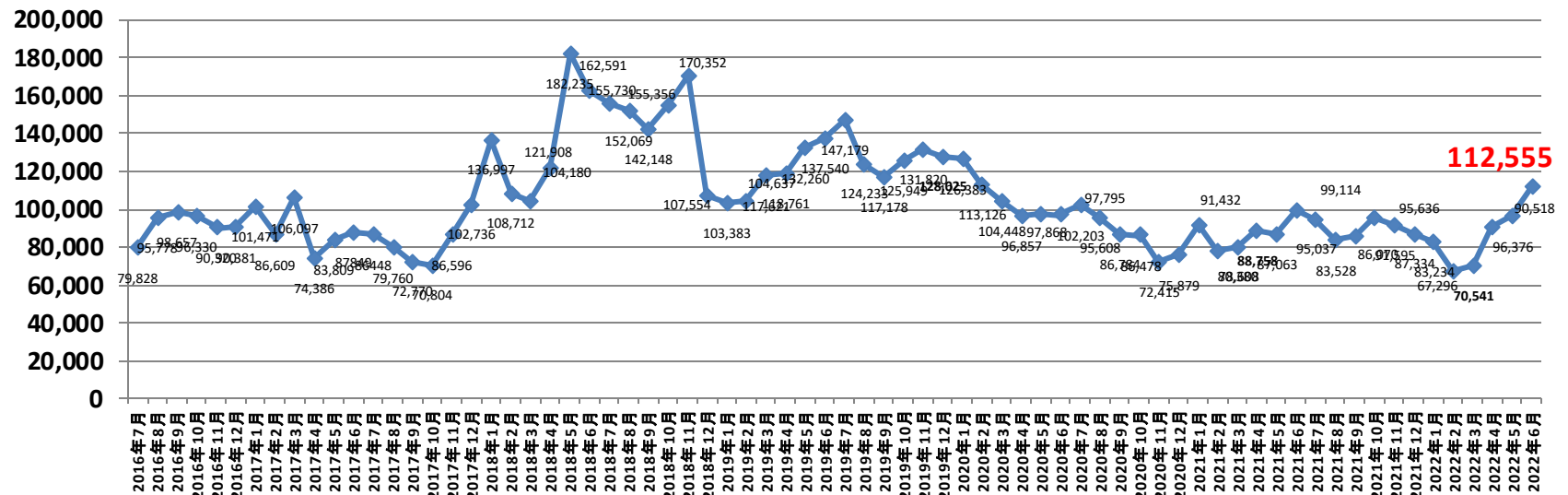
参加型プログラム 誰でも簡単にできる
肝炎体操

拠点病院と肝疾患相談 センターHP紹介

- FB/拠点病院の啓発・研修活動紹介
- 肝ナビ
- 現状調査まとめ
- B型肝炎教育資材
- 肝炎体操
- 診療連携班好事例集

肝炎情報センターHP

ページビュー数の推移（月単位） 2016.7～2022.6



コンテンツ分析（2022年6月）

	ページ タイトル	ページ ビュー数	割合	ページ別訪 問数	直帰率
1	肝硬変	15681	13.93%	14084	87.94%
2	B型肝炎ウイルス検査について	15484	13.76%	13982	87.93%
3	急性肝炎	14396	12.79%	12960	88.11%
4	B型肝炎	12981	11.53%	11666	84.29%
5	C型肝炎	9637	8.56%	8656	84.62%
6	C型肝炎の給付金について	4103	3.65%	3247	76.43%
7	アルコール性肝疾患	4064	3.61%	3493	79.23%
8	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 肝炎情報センター	3648	3.24%	2250	47.73%
9	非アルコール性脂肪性肝疾患	3392	3.01%	2972	84.92%
10	C型肝炎ウイルス検査について	2579	2.29%	2290	81.92%

疾患情報の充実（2022年度改訂済）

[国の肝炎総合対策](#) | [肝炎情報センターとは](#) | [ユーザ別で探す](#) | [カテゴリー別で探す](#)

[↑ トップページ](#) > [ユーザー別で探す](#) > 一般・患者の方へ

 ユーザー別で探す

[一般・患者の方へ](#)

[保育関係者の方へ](#)

[高齢者施設の方へ](#)

[働く方へ](#)

[産業保健関係者の方へ](#)

[医療関係者の方へ](#)

[拠点病院関係者の方へ](#)

 カテゴリー別で探す

[センターの取り組み](#)

[全国の拠点病院の紹介と取り組み](#)

[都道府県・市町村の取り組み](#)

[病気について](#)

一般・患者の方へ

病気・治療についての相談

- 肝疾患相談・支援センター
- 肝疾患診療連携拠点病院

それぞれの肝臓病についての情報

それぞれの肝臓病についての情報では、肝臓の病気について

- 急性肝炎
- B型肝炎
- C型肝炎
- 非アルコール性脂肪性肝疾患
- アルコール性肝疾患
- 肝硬変
- 肝がん
- その他の肝臓病

執筆者（敬称略）

- | | |
|------|-----|
| ・ 泉 | 並木 |
| ・ 江口 | 有一郎 |
| ・ 榎本 | 信幸 |
| ・ 考藤 | 達哉 |
| ・ 茶山 | 一彰 |
| ・ 八橋 | 弘 |



肝炎ウイルス検査ができる病院をウェブで検索

全国 **27,000** 件以上

※数値は2016年4月現在の
ものであり随時更新いたします

<https://kan-navi.ncgm.go.jp>

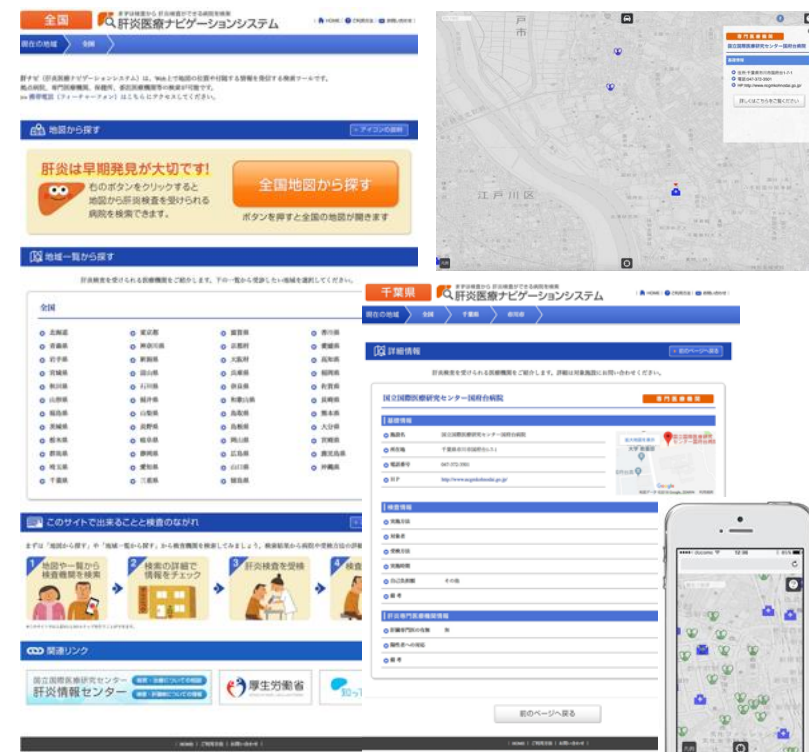
肝炎情報センター



まずは検査から 肝炎検査ができる病院を検索
肝炎医療ナビゲーションシステム

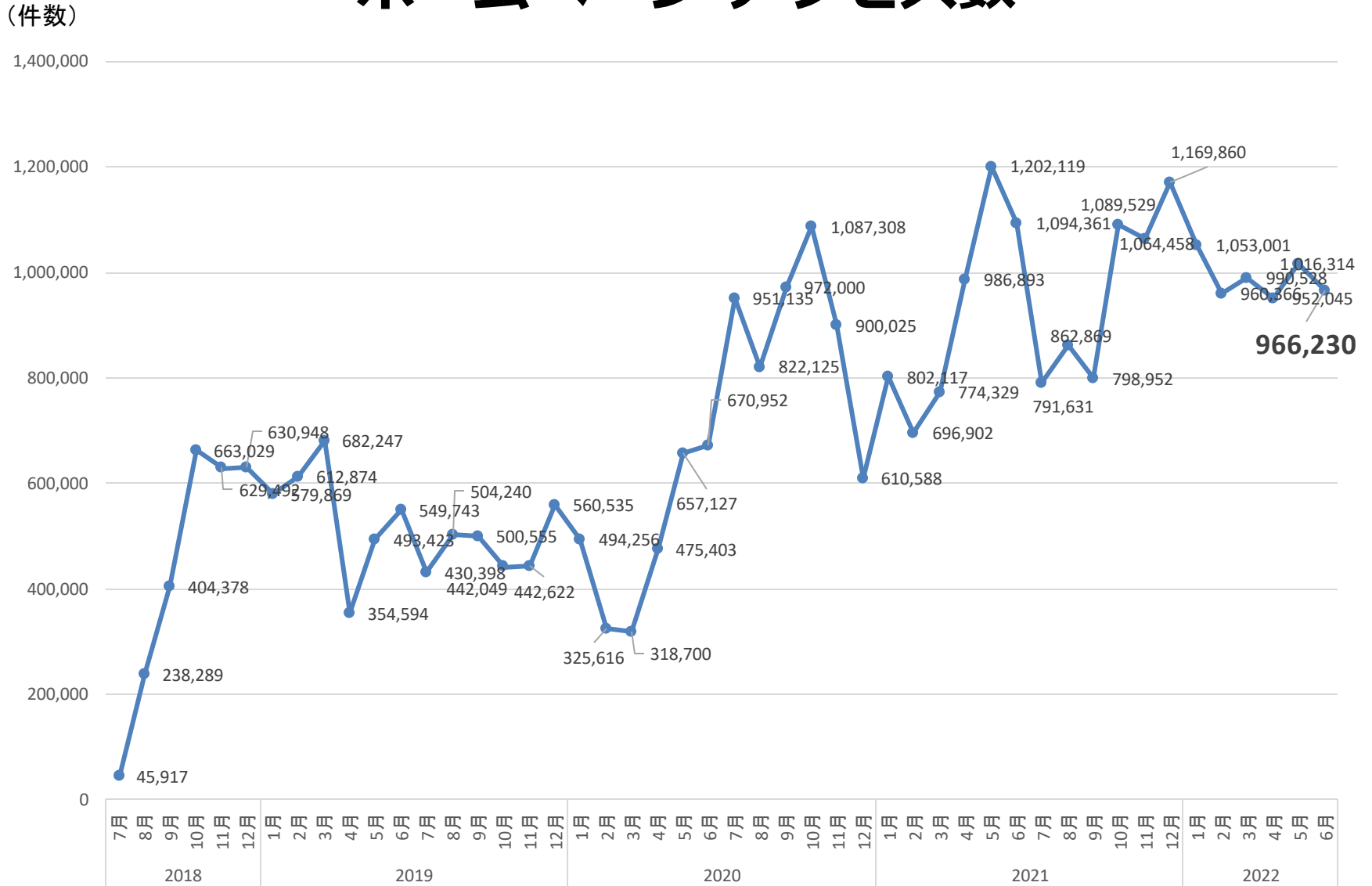
※ 国土院のマップ機能が使われております。* マップエンジン (openmap) は東京大学・産総研共同研究の成果物を提供利用しております。
※ イメージは予告なく変更することがあります。*1 旧式のPCやデバイスの設定環境によりマップが適正でない場合があります。

- 肝炎情報センターHPに設置
- 肝炎ウイルス検査ができる病医院、肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の指定医療機関（1444件、2022/3/31現在）をウェブで検索できるシステム
- 対応デバイスは、PC、スマートフォン、タブレットなど
- GPS機能で、現在地の最寄りの施設を検索可能



<https://kan-navi.ncgm.go.jp>

肝炎医療ナビゲーションシステム ホームページ アクセス数



原因不明の小児急性肝炎の発生について

事 務 連 絡

令和4年4月 27 日

各 $\left(\begin{array}{c} \text{都 道 府 県} \\ \text{保 健 所 設 置 市} \\ \text{特 別 区} \end{array} \right)$ 衛生主管部(局) 御中

厚生労働省健康局結核感染症課

欧州及び米国における小児の原因不明の急性肝炎の発生について
(協力依頼)

欧米で報告されている小児の原因不明の急性肝炎の発生を踏まえ、「欧州及び米国における小児の原因不明の重篤な急性肝炎の発生について(注意喚起及び情報提供依頼)」(令和4年4月 20 日付厚生労働省健康局結核感染症課事務連絡。以下「20 日事務連絡」という。)を発出しているところです。

本件に関して、我が国での発生の実態を適切に把握するため、感染症サーベイランス及び積極的疫学調査の取り扱いについて、別添のとおりいたします。貴管内保健所、地方衛生研究所及び医療機関に対して、周知いただくとともに、必要な調査及び検査を実施いただきますようお願いいたします。

なお、同様の事務連絡を公益社団法人日本医師会宛てに発出しておりますこと、また、20 日事務連絡を廃止とすることを申し添えます。

当該急性肝炎においては、情報収集を継続中であり、新たな対応を行う場合には別途お知らせします。

事務連絡 2022年4月27日

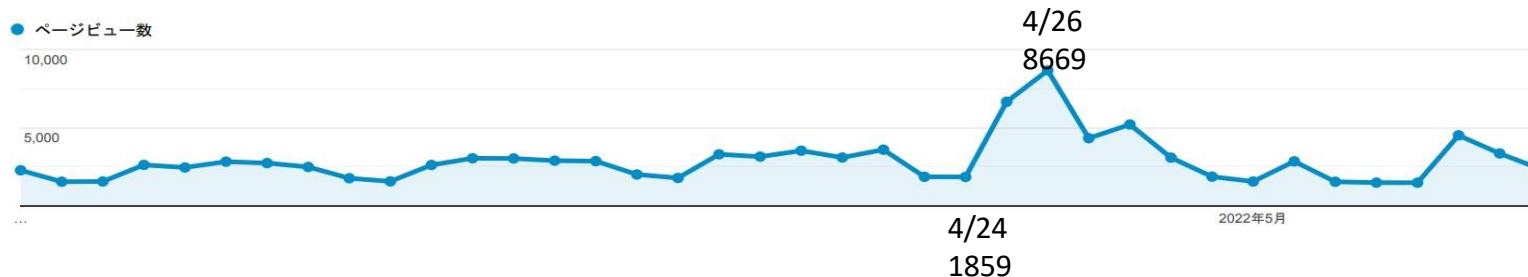
肝炎情報センターホームページ 急性肝炎のページビュー数

◆ 4/1～5/8 ページビュー数



2022/04/01 - 2022/05/08

エクスペローラ



◆ 4/1～5/8 急性肝炎のページビュー数

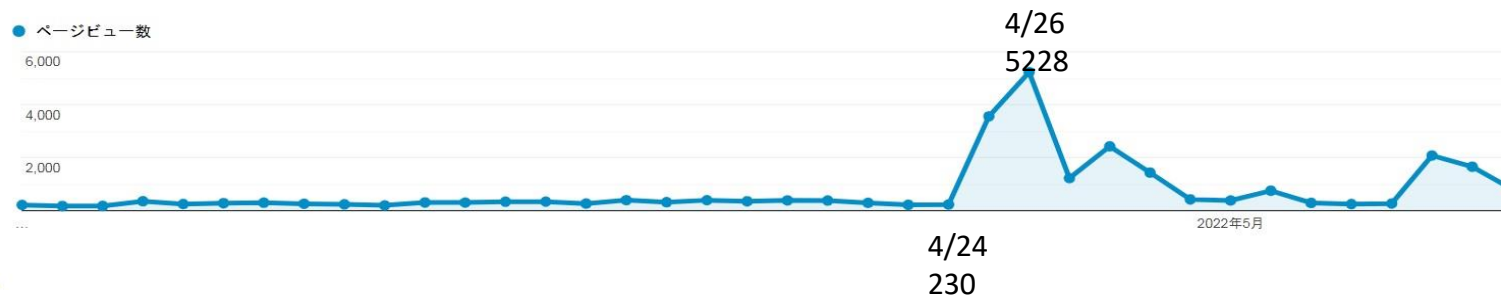
ページ

すべて » ページタイトル: 急性肝炎 | 肝炎情報センター

2022/04/01 - 2022/05/08

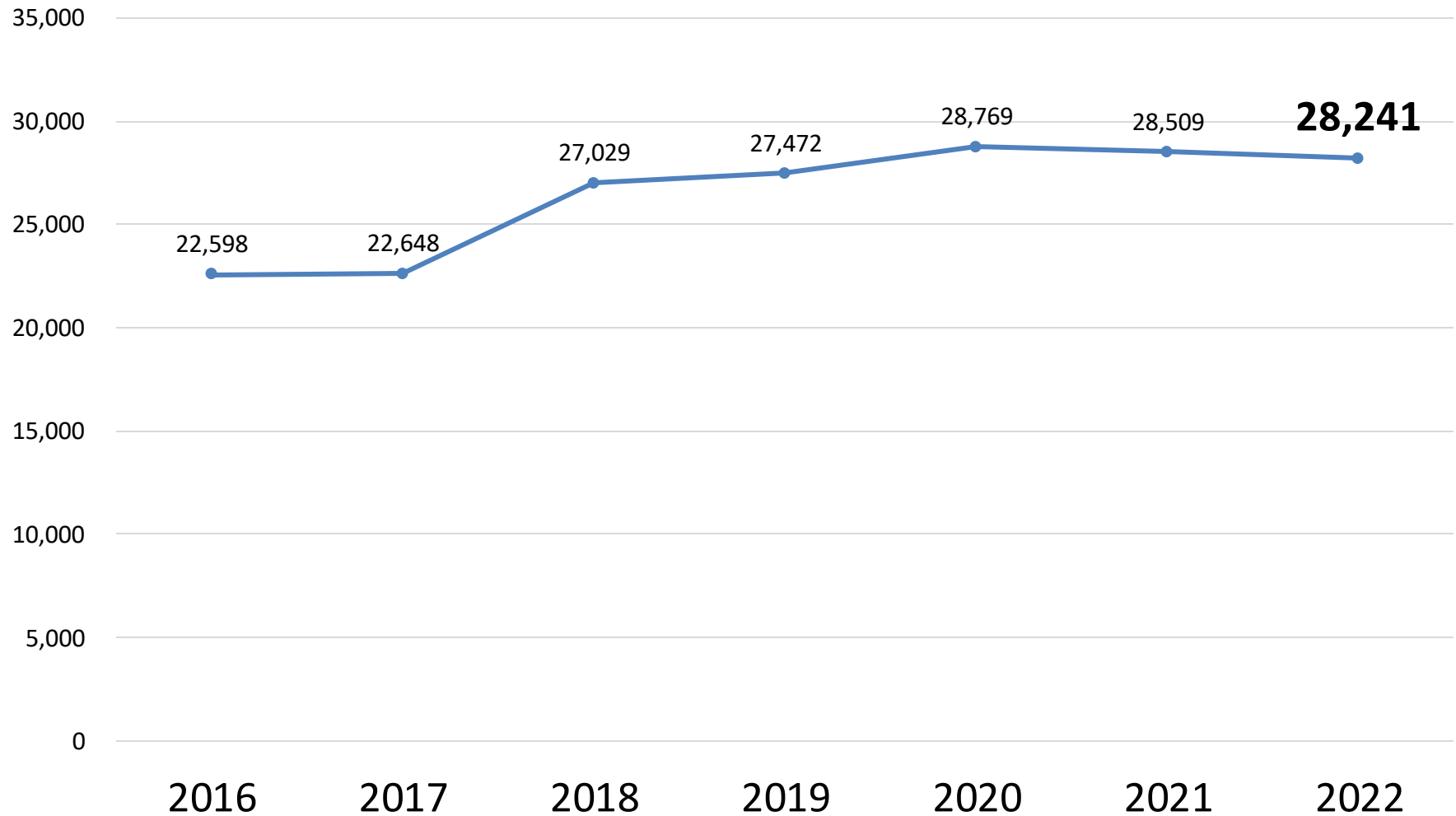


エクスペローラ



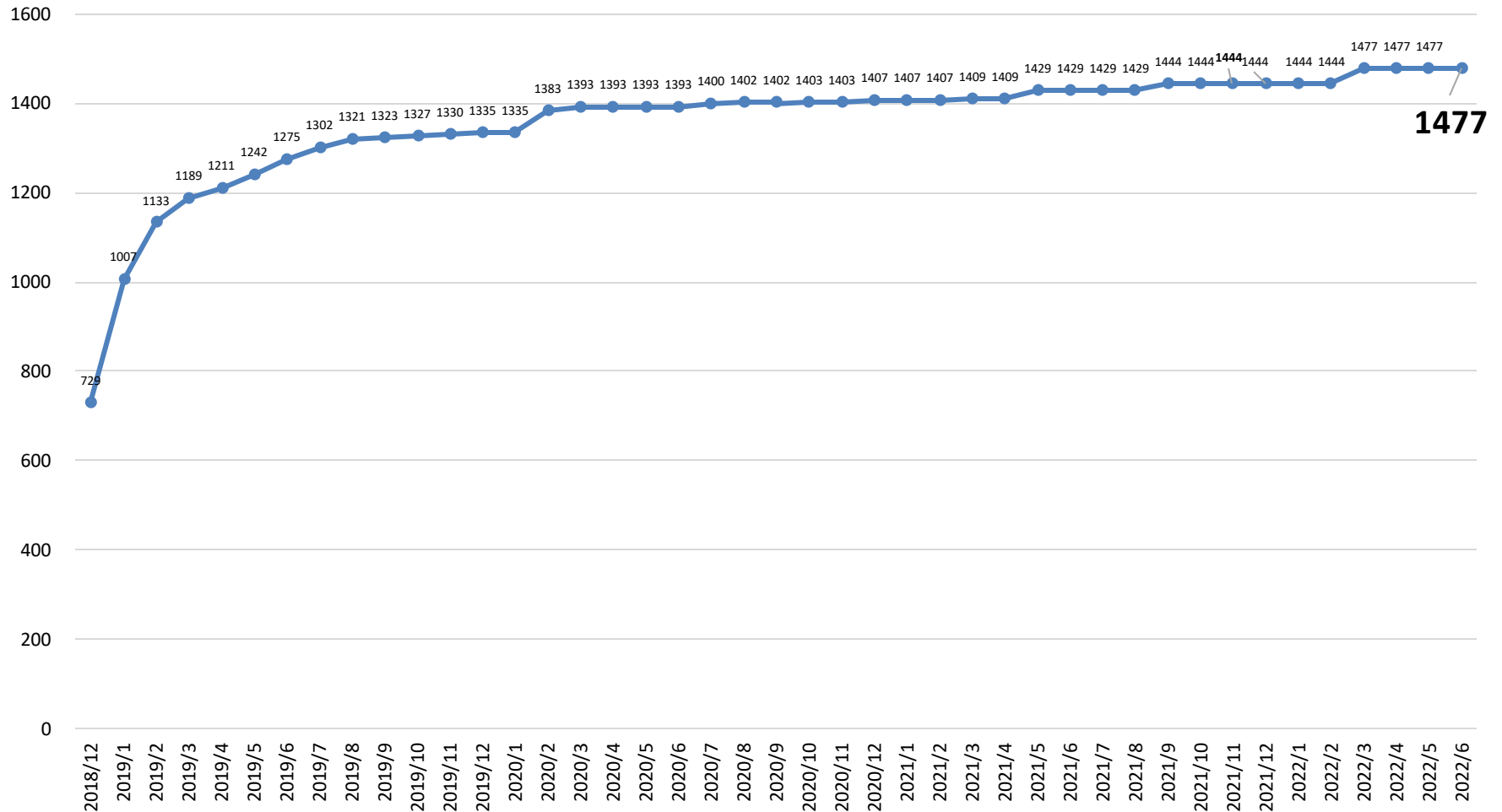
肝炎医療ナビゲーションシステム ウイルス肝炎検査指定医療機関の登録数

(件数)



肝炎医療ナビゲーションシステム 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業の 指定医療機関登録数

(件数)



第57回日本肝臓学会総会メディカルスタッフ セッション2 記録集

MEDICAL STAFF SESSION | 2

第57回 日本肝臓学会総会 メディカルスタッフセッション2 | 記 | 録 | 集 |

会長 坂本 直哉 北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室 教授
会期 2021年 6月17日(木)・18日(金)
会場 京王プラザホテル札幌・ロイトン札幌

特別企画2-2 メディカルスタッフセッション2

「これからは肝炎医療コーディネーターが肝疾患患者を救う時代」

第2日目/6月18日(金)15:00~17:30 第8会場/ロイトン札幌2F エンブレホール

司会 井出 達也 久留米大学医療センター消化器内科
江口 有一郎 医療法人ロコモディカルロコモディカル総合研究所
小川 浩司 北海道大学内科学講座消化器内科学教室

パネルディスカッション

- SP2-2-1 北海道における肝炎医療コーディネーター養成とフォローアップの現状と課題
北海道大学病院医科外来ナースセンター/北海道大学病院肝疾患相談センター 長谷川智子 P9
- SP2-2-2 当院における肝疾患センターの活動履歴と今後の課題
札幌医科大学附属病院肝疾患センター 今野佑紀 P11
- SP2-2-3 当院における新規肝炎ウイルス陽性者の拾い上げと受診勧奨の成果
旭川医科大学病院肝疾患相談支援室 野村奈津子 P12
- SP2-2-4 臨床検査技師を含む多職種連携による院内肝炎ウイルス陽性者受診勧奨の取り組み
山口大学医学部附属病院検査部 藤永聖季 P14
- SP2-2-5 肝炎CO の活動促進を目指した拠点病院の新たな試み
佐賀大学医学部附属病院肝疾患センター 矢田ともみ P16
- SP2-2-6 当院の肝疾患相談室における活動の実態と今後の課題
東北大学病院肝疾患相談室/東北大学病院消化器内科 井上淳 P19
- SP2-2-7 肝硬変治療における管理栄養士・特認肝疾患コーディネーターの役割
広島赤十字・原爆病院医療技術部栄養課 山根由可 P21
- SP2-2-8 コロナ禍における非集客型・非接触型のCo 養成研修企画と医療従事者向け啓発活動+α
福井県済生会病院肝疾患センター 橋本まきみ P22
- SP2-2-9 当センターでの肝炎医療コーディネーター養成の現状と院内非専門医対策について
新潟大学医学部総合病院肝疾患相談センター 荒生祥尚 P26
- SP2-2-10 都の肝炎対策実施計画に繋がった職域Co.支援の取り組み
虎の門病院肝疾患相談センター 松原礼矢子 P27
- SP2-2-11 当県における肝疾患コーディネーターの取組み
熊本大学病院肝疾患センター 野村真希 P30
- SP2-2-12 肝炎検査低受診率地域における肝炎検査認知度の現状と効率的な肝炎検診の試み
奈良県立医科大学附属病院奈良県立肝疾患相談センター 村井南里子 P33
- SP2-2-13 甲府市における肝疾患コーディネーターの健康施策への可能性と新たな取組みについて
甲府市役所福祉保健部健康支援センター生活衛生業務課 渡山光一 P35
- SP2-2-14 肝炎ウイルス検査受検勧奨〜デジタルサイネージの設置の効果〜
社会医療法人堂の聖母会聖マリアヘルスケアセンター 国際保健センター 岡田尚子 P37
- SP2-2-15 肝炎医療コーディネーター養成研修会における患者会、自治体参画の事例検討パネルディスカッションの意義
東京肝臓友の会 米澤敬子 P39

令和4年度肝炎対策地域ブロック戦略会議

○参加者：拠点病院、都道府県、肝炎対策推進室、肝炎情報センター

○全国を6ブロックに分けて、肝炎対策に係る各地域での課題解決に資する情報提供、連携協力体制構築などに資する会議を開催するもの

○令和4年度開催予定

新型コロナウイルス感染症の影響によりハイブリッド（現地＋web配信＋オンデマンド配信）にて開催

北海道・東北：	令和4年10月20日	アートホテル旭川
関東甲信越：	令和4年10月 7日	つくば国際会議場
東海北陸：	令和4年10月17日	ボルファート富山
近畿：	令和4年 9月29日	KPガーデンシティ京都タワーホテル
中国四国：	令和4年10月 3日	ホテルグランヴィア広島
九州：	令和4年10月14日	平安閣サンブリエール

○令和4年度 世話役（敬称略）

澤田	康司	（旭川医科大学病院）
池上	正	（東京医科大学茨城医療センター）
酒井	明人	（富山県立中央病院）
伊藤	義人	（京都府立医科大学附属病院）
河岡	友和	（広島大学病院）
八橋	弘	（長崎医療センター）



Research Center for Hepatitis and Immunology
National Center for Global Health and Medicine

肝疾患診療連携拠点病院の現状調査

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター

○令和3年度分につき、令和4年6-7月に調査中

○過去の調査結果との比較も行う。

平成21年度（平成22年 5月に調査）	: 55病院から回答
平成22年度（平成23年 7月に調査）	: 66病院から回答
平成23年度（平成24年12月に調査）	: 70病院から回答
平成24年度（平成25年12月に調査）	: 70病院から回答
平成25年度（平成26年10月に調査）	: 70病院から回答
平成26年度（平成27年9月に調査）	: 70病院から回答
平成27年度（平成28年7月に調査）	: 70病院から回答
平成28年度（平成29年7月に調査）	: 70病院から回答
平成29年度（平成30年7月に調査）	: 70病院から回答
平成30年度（令和元年7月に調査）	: 71病院から回答
令和 元年度（令和2年7月に調査）	: 71病院から回答
令和 2 年度（令和3年7月に調査）	: 71病院から回答
令和 3 年度（令和4年6-7月に調査中）	

○解析結果：第2回連絡協議会で報告予定



Research Center for Hepatitis and Immunology
National Center for Global Health and Medicine

令和3年度調査項目（全 92 項目*）

*平成27年度以前は全37項目

◎ 調査項目の概要

- 1) 施設に関する基本情報・・・HPの有無、専門医数
- 2) 患者支援・・・相談支援センター、肝臓病教室、家族支援講座、就労支援、肝炎医療コーディネーター
- 3) 研修事業・・・連絡協議会、医療従事者研修（肝炎専門、一般）
- 4) 啓発事業・・・市民公開講座、その他の啓発（ポスター、イベントなど）
- 5) その他・・・クリニカルパス、陽性者アラートシステム他

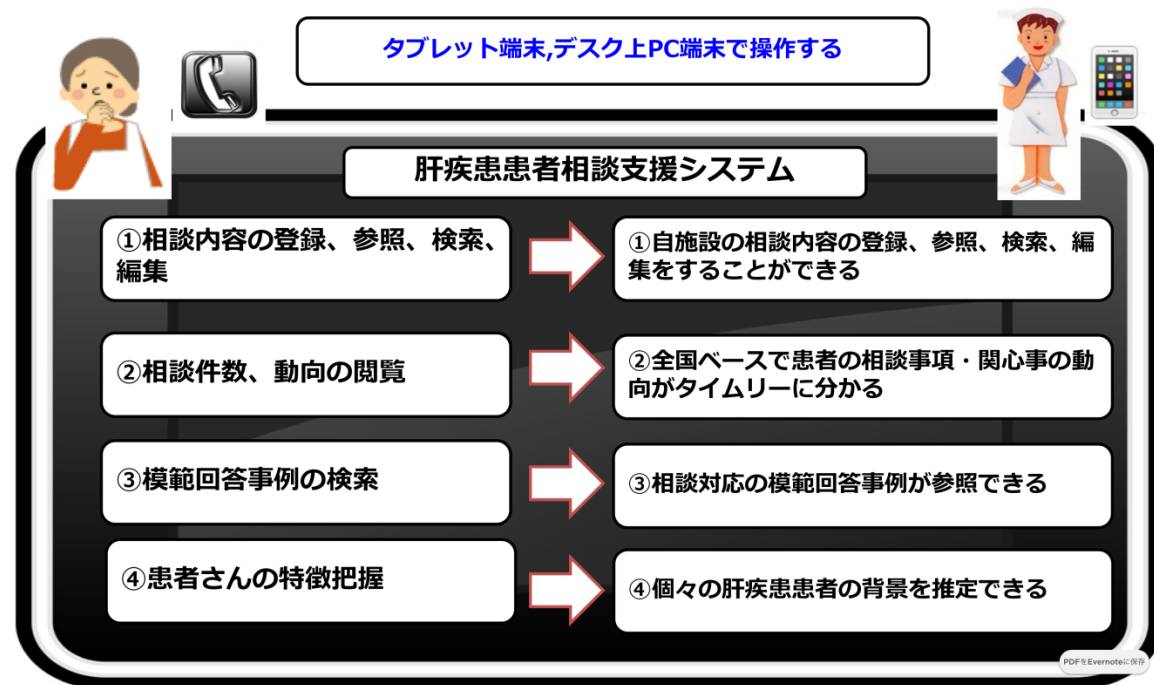
IV. 啓発事業の実施	
1. 市民公開講座	
1) 市民公開講座の実施	☐ あり ☐ なし
「あり」にチェックした場合、その実績	
①実施回数：（ ） 回/令和2年度1年間	
②参加者総数（のべ）：（ ） 人/令和2年度1年間	
③参加者： ☐ 地域住民 ☐ かかりつけ医・開業医 ☐ 事業主（担当者含む） ☐ 一般企業・保険組合 ☐ 保健師 ☐ 患者・患者家族 ☐ その他（ ）	
④告知・広報の方法 ☐ 貴施設のHP ☐ 院内掲示板に掲示 ☐ 病棟や外来診察室で告知・広報 ☐ 医師会に周知依頼 ☐ 都道府県に周知依頼 ☐ その他（ ）	
上記で「あり」をチェックした場合、以下について教えてください	
①他の団体との共催等の有無： ☐ あり ☐ なし 「あり」の場合その団体： ☐ 市区町村 ☐ 都道府県医師会 ☐ 市区町村医師会（郡市区等医師会） ☐ その他（ ）	
②市民公開講座の効果： ☐ あり ☐ なし ☐ わからない 「あり」の場合その内容：記載例）相談件数が増えた、電話問い合わせが増えた、受診患者が増えた、紹介患者数が増えた、等 ← 本文を削除して記載してください	

※回答収集中

肝疾患患者相談支援システム

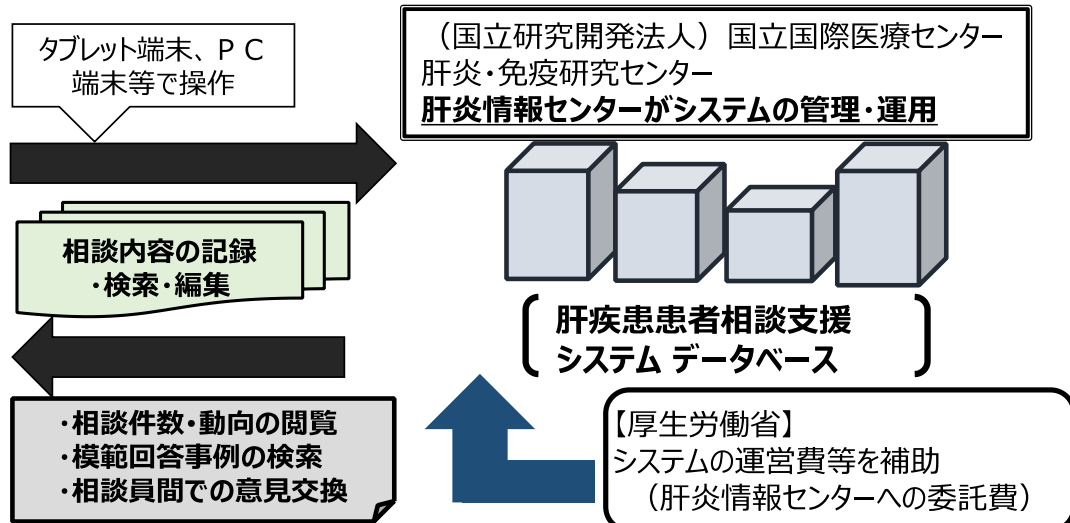
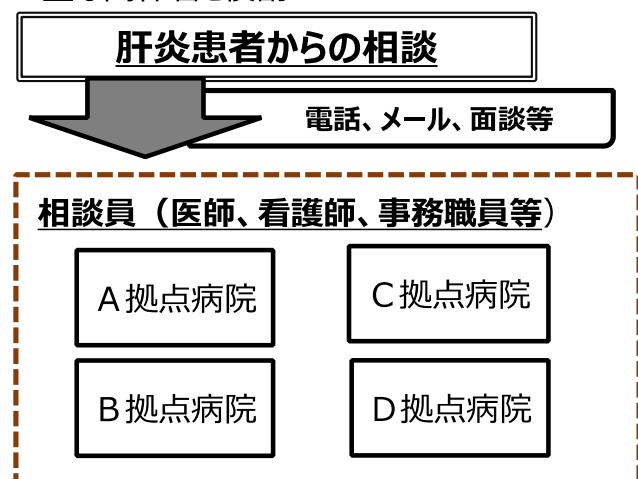
- ・ H30年度導入済
- ・ 拠点病院相談員利用
- ・ 相談件数・内容登録
- ・ 拠点病院現状調査として活用
- ・ 困った事例の相談
- ・ 好事例の紹介
- ・ マンスリーレポート

肝疾患患者相談支援システムの概要



平成28年度第1回医師向け研修会資料（八橋 弘先生）

■ 主な関係者と役割



平成29年度肝炎対策地域ブロック会議資料

「肝炎すごろく」ー遊びながら肝臓に良い行動や知識を学べる資材

肝炎すごろく

このすごろくでは「肝臓」の守り方を遊びながら学ぶことができます。脂肪やアルコール、ウイルス感染などのリスクをくぐり抜け、健康な肝臓を維持しながらゴールを目指しましょう！

推奨プレイヤー数：2～4人

準備

全てのプレイヤーにコマを配り、すごろくの横にカードを横断線ごとに並べます

レバーコイン すころく内でプレイヤーが集めるコインです。0枚になってもすごろくは続けられます。

スタートカード スタート時に順番を決めるカードです。裏面を上にしてよくシャッフルしておきます。

ナンバーカード サイコロの代わりに使います。裏面を上にしてよくシャッフルして山札を作っておきます。

脂肪・アルコール それぞれのカードを重ねてまとめておきます。

肝炎ウイルスリスク B型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスの2種類あります。裏面を上にしてよくシャッフルし、山札を作っておきます。

肝炎クイズ 裏にクイズ、表に答えが書いてあります。裏面を上にしてよくシャッフルして山札を作っておきます。

その他のカードは、横断線ごとにまとめておきます。

ルール

ナンバーカードをめくり、出た数字の数だけコマを進めます

マスの見方 アイコンのカードや、レバーコインを数字の数だけ手札に加えたり減らしたりします。

脂肪・アルコール レバーコイン

(ウイルスリスクマス) 肝炎ウイルスリスクの山札から1枚引いて手札に加えてください。

(クイズマス) 肝炎クイズの山札の1番上のクイズに回答します。裏返しを答えて確認し正解したらレバーコインがもらえます。回答したクイズは山札から取り除きます。

(STOP マーク) 全てのプレイヤーは数字カードの出た数字にかかわらず、必ずまずマスのアクションを実行してください。

順位

全てのプレイヤーがゴールした時点で持っているレバーコインの枚数が、多い順に順位が決まります。

START!

誕生！全てのプレイヤーはレバーコインを5枚獲得

プレイヤー全員全てのスタートカードを裏返した状態から1枚選り表面を確認する

スタートカード
数字が小さい順にナンバーカードを引いてコマを進める

B型肝炎ワクチン接種済 / 未接種
接種済であればB型肝炎ウイルスリスクを引いたときに手札に加えることなくよい

+1 ゲームに夢中で運動せずに体重が増える

+1 怪我の応急処置で知らない人の血液を傷のある手で触る

+1 スタートカードを確認！
母子手帳を見返してワクチン接種記録を見つけたらB型肝炎ワクチン接種済ならレバーコイン獲得

+1 ファストフードをよく食べるようになる

? クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1 計に適切な消毒せず刺青を入れた
※注射針の使い回しも同様のリスクになります

STOP

B型肝炎 ワクチンチャンス

「ワクチン接種をする」または「ワクチン接種をしない」を選ぶ
※B型肝炎ワクチン接種はスタートカードの「接種済」と同じ効果

ワクチン接種をする
1回休み、B型肝炎ワクチン接種済を手札に加え、B型肝炎リスクを全て捨てる。

ワクチン接種をしない
数字カードを引いて先に進む。

肝炎医療コーディネーターに出会う

肝炎予防の啓発
肝炎治療の説明
医療機関の紹介

肝炎医療についての知識を得る。肝炎コーディネーターを手札に加える

+1 夜更勤務する仕事についてしまい太った

+1 使ったカミソリが共有しているものだった

+1 付き合ってお酒を飲むことが多い

+1 市民公開講座で肝疾患の知識を得る

? クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

+1 ビアスを開ける番長が使い回したのもだった

+1 行きつけのバーができる

-1 食事制限と運動により適正体重を保った

+2 毎晩飲んでいるお酒がやめられない

+1 毎朝のラジオ体操を欠かさない

-1 健康診断の結果が悪かったため、食生活を改めお酒を控えた

STOP

肝炎検査チャンス

肝炎検査を「受ける」か「受けない」どちらかを選びコマを移動させる

受ける
肝炎検査の手続きについて調べる必要がある！肝炎医療コーディネーターを持たないプレイヤーはレバーコインを2枚失う

受けない
肝炎検査の結果が陽性だった。病院に行きかたが、仕事も忙し。数字カードを引いて1・2・3が出たら「病院へ行く」、4が出たら「病院へ行かない」にコマを移動させる

0 ウイルス性肝炎の治療をする。手札の肝炎ウイルスリスクを全て捨てる。

1 肝がんの早期発見のため、定期検診を勧められた。肝臓の定期検診2枚獲得。

2 ストレスが溜まり食生活が荒れ始めた

+1 階段を日常的に使うようになる

STOP

脂肪肝 発症!?

脂肪・アルコールが2枚以上のプレイヤーは脂肪肝を発症しレバーコインを2枚失う

-2 脂肪肝 発症!?

-1 健康診断の結果が悪かったため、食生活を改めお酒を控えた

-1 健康診断の結果が悪かったため、食生活を改めお酒を控えた

+1 友達と思い切りサッカーをする

+2 お酒を毎日飲まない寝られなくなる

? クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

-1 ジョギングをするようになる

-1 BMIが25を超えてしまい肥満認定される

? クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

-2 脂肪肝 発症!?

-2 脂肪肝 発症!?

肝臓の定期検診

肝臓の定期検診1枚とレバーコイン1枚を交換できる。肝臓の定期検診が手札になくコイン0枚のプレイヤーは「病院へ行く」に戻る

ウイルス性肝炎発症!?

肝炎ウイルスリスクを持つプレイヤーはウイルス性肝炎を発症し、レバーコインを3枚失う

-3 ウイルス性肝炎発症!?

肝臓の定期検診

肝臓の定期検診1枚とレバーコイン1枚を交換できる。肝臓の定期検診が手札になくコイン0枚のプレイヤーは「病院へ行く」に戻る

脂肪肝 発症!?

脂肪・アルコールが2枚以上のプレイヤーは脂肪肝を発症しレバーコインを2枚失う

-2 脂肪肝 発症!?

ウイルス性肝炎発症!?

肝炎ウイルスリスクを持つプレイヤーはウイルス性肝炎を発症し、レバーコインを3枚失う

-3 ウイルス性肝炎発症!?

-1 アルコール量を抑えノンアルコールビールも買うようになる

? クイズに回答正解するとレバーコイン獲得

肝臓の定期検診

肝臓の定期検診1枚とレバーコイン1枚を交換できる。肝臓の定期検診が手札になくコイン0枚のプレイヤーは「病院へ行く」に戻る

脂肪肝 発症!?

脂肪・アルコールが2枚以上のプレイヤーは脂肪肝を発症しレバーコインを2枚失う

-2 脂肪肝 発症!?

肝臓の定期検診

肝臓の定期検診1枚とレバーコイン1枚を交換できる。肝臓の定期検診が手札になくコイン0枚のプレイヤーは「病院へ行く」に戻る

肝臓の定期検診

肝臓の定期検診1枚とレバーコイン1枚を交換できる。肝臓の定期検診が手札になくコイン0枚のプレイヤーは「病院へ行く」に戻る

肝臓の定期検診

肝臓の定期検診1枚とレバーコイン1枚を交換できる。肝臓の定期検診が手札になくコイン0枚のプレイヤーは「病院へ行く」に戻る

肝臓の定期検診

肝臓の定期検診1枚とレバーコイン1枚を交換できる。肝臓の定期検診が手札になくコイン0枚のプレイヤーは「病院へ行く」に戻る

GOAL!

先着ボーナス 着いた順に応じてレバーコインを獲得

1位 +5
2位 +3
3位 +1
4位 なし

リスクの精算 以下の条件1つにつきレバーコインを1枚失う

1. 脂肪とアルコールの合計が3枚以上
2. B型肝炎ウイルスリスクカード1枚以上
3. C型肝炎ウイルスリスクカード1枚以上

獲得したレバーコインがあなたの肝臓の健康度です！

令和4年度の活動

肝炎情報センター

- 情報発信

ホームページ・コンテンツの充実
肝炎医療ナビゲーションシステム（肝ナビ）運用
肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業（指定医療機関）への対応

- 連携強化

拠点病院活動
肝炎対策地域

- 研修充実

研修会の充実
肝疾患患者相談支援システム運用

- 肝炎情報センターHP
- 肝ナビ
- 相談支援システム
- 肝炎医療コーディネーター用啓発資材の提供

積極的なご利用をお願いいたします。
ご要望やご意見, お待ちしております。